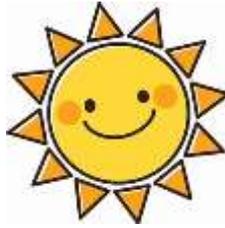


おひさま



相馬市立大野小学校

第1学年 学年だより

No.24

令和4年9月9日

学年だより

QRコード↓



来週の学習予定

マスク、ちりがみの予備をランドセルに常備して下さい。

日	曜日	下校時刻	学習予定	その他
12	月	13:00 ころ	① こくご ② さんすう ③ たいいく ④ どうとく	
13	火	14:25 ころ	① こくご ② さんすう ③ こくご ④ たいいく ⑤ おんがく	
14	水	14:50 ころ	① こくご ② しょしゃ ③ ぎょうじ ④ さんすう ⑤ せいかつ	
15	木	14:25 ころ	① こくご ② さんすう ③ ずこう ④ ずこう ⑤ おんがく	持：ハンガー1つ
16	金	14:50 ころ	① こくご ② せいかつ ③ ぎょうじ ④ たいいく ⑤ がっきゅうかつどう	予：こうつうきょうしつ

交通教室を行います

16日（金）に、子どもたちが道路を正しく歩いたり、自転車に乗ったりできるように、校内で交通教室を実施します。1年生は、学校の周りを歩く練習をします。安全な歩行の仕方を覚えてほしいと思います。



9月の掲示物

黒板脇の掲示物が、9月バージョンに変わりました。林陽子先生に作っていただきました。ありがとうございます(^_-)-☆

子どもたちは、季節を感じる事ができています。

楽しくパーティータイム！

図工の学習で、粘土を使い、お寿司やパフェなどのおいしそうな料理を作りました。子どもたちは、食べ物の形や模様をととても上手に表現していました。その後、1階のホールで、校長先生や保健の先生をお呼びして、パーティーを開きました。子どもたちは、自分の作った料理の説明を、先生方に真剣にしている姿が印象的でした。



記入をお願いします(*^-^*)

先日、子どもたちの体力を計る新体力テストが行われました。子どもたちは、精一杯自分の力を発揮して頑張っていました。

体力テストには、運動だけでなく子どもたちの生活の様子も質問されます（右の写真の太枠の中）。毎年、低学年のお子さんは回答できないために、この質問は、お家の方に回答いただいています。お手数ですが、来週月曜にまでにご回答の上、お子さんに持たせてください。回答は、回答欄に数字でお願いします。よろしくお願いします。

身長	cm	体重	kg	スポーツクラブコード表
体力	20m	50m走	立ち幅どり	ソフトボール投げ
新体力テスト	20m	50m走	立ち幅どり	ソフトボール投げ
質問項目	1. 家族構成	2. 家族の健康状態	3. 家族の生活習慣	4. 家族の食生活
回答欄	1	2	3	4

クロエさんからメール

7月にフランスから体験学習に来ました佐藤 クロエ 凜さんのお母さんからメールをいただきました。クロエさんは、お元気でフランスでも頑張っているようです。(↓メール文です。)



お世話になっております、佐藤クロエ凜の母です。
7月は、体験入学で大変お世話になりました。
短い期間ではありましたが、体験入学中は先生方をはじめ、皆様からとてもよくしていただき、本当にありがとうございました。
大野小学校での2週間、娘は毎日貴重な経験をさせていただきだけでなく、先生方やお友達とのかけがえのない素晴らしい思い出をつくることができました。
私たちは、8月末にフランスに戻りましたが、今週、フランスの長い夏休みも終わり、9月1日から娘のクロエも無事2年生に進級しました。
新しいクラスに、新しい先生、新しいお友達と変化はありますが、幸い、毎日元気に楽しく学校へ行っています。(※新学期初日、学校の校門付近での娘の写真を添付いたします)
娘とは、また来年の夏も大野小学校に行きたいね、と話していますが、航空券のサーチャージは益々値上げの一方で、来年はどうなることやら...です。
来年も無事に日本へ一時帰国できる見込みになりましたら、その時は、また何卒宜しく願いいたします。
それまで、クロエからも時々一年生のクラスへお手紙を出して、フランスの様子をお伝えできたらと思っています。

末筆となりましたが、先生方、皆様に、どうぞよろしくお伝えくださいませ。

佐藤 仁美

親父の小言 5

国語の漢字ドリルで学習している時、次のような問題がありました。

○かんのよみかたをかきまじょう。

() () () () ()

三 びき 大きな 五 にん

この問題に対して、子どもたちの多くが次のように答えました。

(三) (大) (五)

三 びき 大きな 五 にん

大人からすると、「なんでこの答えになるの?」と思いますが、これまで、子どもたちは、ひらがな・カナカナを学習した時、お手本の字をそのまま書き写すことしか学習しませんから、左のお手本の字をそのまま書き写した、と考えられます。子どもたちを責めるわけにはいきません。やり方を知らないわけですから。

人間は、教えられたとおりに振る舞ったり、考えたりすることを証明していると思います。

世の中で、人を傷つける事件が多発しています。「誰でもよかった」と信じられない理由で傷つける犯人もいます。もちろん、犯罪は許されない行為ですが、犯人は、犯罪を犯してしまう環境、正しいことを教えてもらえない環境、手本となる大人が近くにいなかった環境で生活してきたのかもしれない。

大野小の子どもたちの周りには、立派な保護者様はじめ大人がたくさんいます。良いことは良い、悪いことは悪いとしっかり言い、子どもたちを良識ある大人に育てたいと思います。